平成24年12月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年４月27日

上場会社名	日本和装ホールディングス株式会社		上場取引所　東・大
コード番号	2499	ＵＲＬ	http://www.wasou.com/profile/
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）吉田重久	
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役管理本部長	（氏名）菅野泰弘	ＴＥＬ　03-3216-0070
四半期報告書提出予定日	平成24年５月14日		配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年12月期第１四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年３月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第１四半期	1,079	△20.8	△527	－	△547	－	△330	－
23年12月期第１四半期	1,362	2.7	△422	－	△428	－	△282	－

（注）包括利益　　24年12月期第１四半期　△331百万円　（－%）　23年12月期第１四半期　△282百万円　（－%）

（注）平成23年12月期第１四半期及び平成24年12月期第１四半期の営業利益、経常利益及び四半期純利益は損失であるため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第１四半期	△3,674.90	―
23年12月期第１四半期	△3,135.89	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第１四半期	4,823	2,598	53.9
23年12月期	5,322	3,020	56.7

（参考）自己資本　24年12月期第１四半期　2,598百万円　23年12月期　3,019百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	500.00	―	1,000.00	1,500.00
24年12月期	―				
24年12月期（予想）		500.00	―	1,000.00	1,500.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	3,000	△9.6	220	△20.5	210	△20.3	120	△5.8	1,333.04
通期	6,400	△2.1	500	36.7	480	46.1	280	86.3	3,110.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　―　社　（社名　　）、除外　―　社　（社名　　）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期１Ｑ	90,020株	23年12月期	90,020株
②　期末自己株式数	24年12月期１Ｑ	―　株	23年12月期	―　株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期１Ｑ	90,020株	23年12月期１Ｑ	90,020株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

（注）この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8
４．補足情報 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間におけるわが国経済は、株価水準が緩やかな上昇基調で推移し、東日本大震災の影響から徐々に回復しつつあるものの、欧州債務危機を背景とした円高の長期化や、原油価格の高騰、今後の電力供給に対する不安などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが仲介を行う着物業界におきましても、消費の低迷は続いていると言われております。

このような経済環境のなか、当社グループは、「日本和装」事業の原点回帰をめざし、「無料きもの着付教室」における顧客満足の一層の向上を図る通期計画のなか、当第１四半期連結会計期間においても計画どおりの業績で推移しました。

当第１四半期連結会計期間は、春期「無料きもの着付教室」の受講者募集時期にあたります。イメージキャラクターに有名タレント等を起用せず、当社グループの既存顧客のみが出演するテレビ広告を中心とした広告宣伝活動を展開し、前年春期と比較し若干の減少はあったものの、約10,000名の受講希望者を獲得いたしました。この受講希望者に対し、4月から6月に開催予定の「無料きもの着付教室」での販売機会を充実させるため、当第１四半期連結会計期間は、教室の運営に経営資源を集中させ、既存顧客向けの小規模な販売機会は開催数を大幅に縮小させました。

当第１四半期連結会計期間の業績につきましては、前年秋期「無料きもの着付教室」終盤の販売機会と、既存顧客向けには厳選した販売機会のみを開催したことにより、売上高は1,079百万円（前年同四半期比20.8％減）となりました。

利益面においては、上記の施策により、計画どおり販売管理費を縮小したものの、8月に開催を計画している、既存顧客向けの大規模なコンテスト「きものブリリアンツ全国大会」に付随する地区予選会を、1月から3月にかけて全国16会場（前年同予選会比9会場増）で開催したことにより、会場費が前年同期比で増加しました。また、2月に東京証券取引所市場第二部に上場したことに係る諸経費として34百万円を計上したことから、営業損失は527百万円（前年同四半期は営業損失422百万円）となりました。

営業外損益では、社債発行費を10百万円計上したこと等により、経常損失は547百万円（前年同四半期は経常損失428百万円）となりました。

法人税等は、法人住民税を計上するとともに、四半期欠損金にともなう法人税等調整額を計上した結果、マイナス216百万円（前年同四半期はマイナス183百万円）を計上いたしました。

これらの結果、四半期純損失は330百万円（前年同四半期は四半期純損失282百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して499百万円減少して4,823百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加96百万円、流動資産その他の増加139百万円がありましたが、営業未収入金が122百万円、割賦売掛金が613百万円減少したことにより、総額では513百万円減少し、3,592百万円となりました。

有形・無形固定資産及び投資その他の資産には、特記すべき変動はありません。

一方、流動負債につきましては、短期借入金が562百万円減少したこと等に伴い、566百万円減少し、1,542百万円となりました。

固定負債は、社債を500百万円発行したこと等により、682百万円となりました。

純資産につきましては、当第１四半期連結累計期間に計上した四半期純損失330百万円及び配当金の支払90百万円により利益剰余金が420百万円減少いたしました。この結果、前連結会計期間末と比較して421百万円減少し、2,598百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計期間末と比較して2.8ポイント低下し53.9％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年２月７日に公表いたしました連結業績予想からの修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,104,088	1,200,259
営業未収入金	728,001	605,105
割賦売掛金	1,702,026	1,088,503
営業貸付金	11,668	9,468
たな卸資産	142,194	142,708
その他	431,886	571,445
貸倒引当金	△14,005	△25,484
流動資産合計	4,105,859	3,592,007
固定資産		
有形固定資産	662,443	682,745
無形固定資産	33,140	32,567
投資その他の資産		
敷金及び保証金	475,767	437,141
その他	45,764	79,378
投資その他の資産合計	521,532	516,520
固定資産合計	1,217,116	1,231,832
資産合計	5,322,976	4,823,839
負債の部		
流動負債		
営業未払金	45,594	46,774
短期借入金	1,424,800	862,764
未払法人税等	51,074	12,721
前受金	278,724	280,066
営業預り金	35,233	81,482
その他	273,751	258,697
流動負債合計	2,109,178	1,542,506
固定負債		
社債	－	500,000
長期借入金	174,044	163,380
その他	19,542	19,306
固定負債合計	193,586	682,686
負債合計	2,302,765	2,225,193

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	459,634	459,634
資本剰余金	336,409	336,409
利益剰余金	2,226,384	1,805,549
株主資本合計	3,022,427	2,601,592
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,451	△3,259
その他の包括利益累計額合計	△2,451	△3,259
新株予約権	234	312
純資産合計	3,020,210	2,598,646
負債純資産合計	5,322,976	4,823,839

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	1,362,298	1,079,423
売上原価	305,965	257,893
売上総利益	1,056,332	821,530
販売費及び一般管理費	1,478,570	1,349,379
営業損失（△）	△422,238	△527,849
営業外収益		
受取利息	441	325
協賛金収入	290	－
その他	437	864
営業外収益合計	1,169	1,189
営業外費用		
支払利息	6,902	7,630
催事関連費	－	951
社債発行費	－	10,039
その他	671	2,308
営業外費用合計	7,574	20,929
経常損失（△）	△428,643	△547,589
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	36,657	－
特別損失合計	36,657	－
税金等調整前四半期純損失（△）	△465,300	△547,589
法人税、住民税及び事業税	2,429	11,715
法人税等調整額	△185,437	△228,489
法人税等合計	△183,007	△216,774
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△282,292	△330,814
四半期純損失（△）	△282,292	△330,814

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△282,292	△330,814
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△122	△807
その他の包括利益合計	△122	△807
四半期包括利益	△282,415	△331,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△282,415	△331,622

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報

当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

季節的変動について

当社グループのきもの関連事業では、「無料きもの着付教室」（毎週１回、全15回のカリキュラムにて実施。）において、各契約企業が教室の受講者に販売する機会を提供し、仲介手数料等を受領しております。「無料きもの着付教室」は、主として春期講座（２月から順次開講）と秋期講座（９月から順次開講）から構成されており、それぞれ開講から各四半期末までの経過期間（販売機会の提供期間）に相違があります。

また、「無料きもの着付教室」の受講者の募集は教室開講前に実施するため、受講者募集経費の計上が収益の計上に先行します。

このため、売上高及び受講者募集経費が各四半期に均等に計上されず、偏重する時期が異なるため、各四半期の営業利益の間に相違があり、各四半期の業績に季節的変動があります。

参考情報（平成23年12月期連結会計年度における四半期情報）

平成24年３月23日提出の第26期有価証券報告書第一部企業情報　第５経理の状況　１．連結財務諸表等　(2)その他に記載した平成23年12月期連結会計年度における四半期情報は以下のとおりであります。

	第１四半期 自平成23年１月１日 至平成23年３月31日	第２四半期 自平成23年４月１日 至平成23年６月30日	第３四半期 自平成23年７月１日 至平成23年９月30日	第４四半期 自平成23年10月１日 至平成23年12月31日
売上高（千円）	1,362,298	1,956,225	1,454,345	1,765,307
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）（千円）	△465,300	692,099	△268,245	333,221
四半期純利益又は四半期純損失（△）（千円）	△282,292	409,702	△165,872	188,720
１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額（△）（円）	△3,135.89	4,551.23	△1,842.61	2,096.43